

令和7年度福祉用具・住宅改修研修会(ハイブリッド方式) 開催要領

1 目的

介護保険制度に係る福祉用具・住宅改修サービスは、多職種が連携して要援護者等に適確な情報を提供し、適切かつ効果的に生活環境を整備することが大切です。

本研修は、それぞれの要介護者等の状況に応じて適切なサービスが提供されることにより、生活の維持・改善が図られ、住み慣れた地域でより安心して暮らすことができるよう、介護テクノロジーの理解、福祉用具の選定・活用方法及び住宅改修を含むケアプランの作成手法や知識・技術を習得することを目的とします。

2 実施主体

岩手県、岩手県高齢者総合支援センター(受託運営:公益財団法人いきいき岩手支援財団)

3 協力

一般社団法人岩手県建築士事務所協会

4 受講対象者

市町村職員、地域包括支援センター及びブランチ職員、介護支援専門員、福祉用具貸与事業所並びに住宅改修事業者等介護保険制度に係る福祉用具・住宅改修の提供に携わる者

5 研修日時

令和7年9月22日(月) 現地会場 11:00~16:00(受付 10:30~) オンライン 13:00~16:00(受付 12:30~)

6 内容(詳細は別紙プログラムの通り)

(1) 午前の部【事業説明・体験】(11:05~12:00)※現地会場のみ

【事業説明】テーマ:「いわて介護現場サポートセンターの活動について」

【体験】介護テクノロジー体験、情報提供 担当 岩手県高齢者総合支援センター職員

(2) 午後の部【講義・演習】(13:00~16:00)※現地会場、オンラインのハイブリッド方式

テーマ:「福祉用具・住宅改修の知識とポイント」

講師 NPO 法人とちぎノーマライゼーション研究会 理事長 伊藤 勝規 氏

7 受講方法及び定員等

会 場	オンライン(Zoom)※午後の部のみ
会場:いわて県民情報交流センター アイーナ 会議室 803	必要物品:パソコン、タブレット、スマートフォン等 情報機器、通信環境(通信料等は各自負担)
定員:30名(先着順)	定員:70名(先着順)
受講料:無料	

8 申込方法

当財団ホームページの「申込フォーム」(URL:<https://forms.gle/wmMdRG62B8mSem7B7>)

もしくは右記の QR コードから9月11日(木)までにお申し込みください。

申込用 QR コード➡



受講者は先着順に決定しますが、定員を大幅に超えた場合は、受講者数を調整する場合があります、受講できない場合のみ事務局から連絡します。

オンライン受講をご希望の方には、お申込みいただいたメールアドレスあてに研修当日の3日前までに URL 等の連絡をします。3日前になっても連絡がない場合は、お手数ですが事務局担当までご連絡ください。

9 受講証明書の交付

研修受講者には受講証明書を交付しますので、お申し込みの際は氏名を正確にご記入願います。なお、研修への遅刻・早退者には受講証明書の交付ができませんのでご了承ください。

10 お問い合わせ先(研修事務局)

岩手県高齢者総合支援センター TEL:019-625-7490 担当:昆

令和7年度福祉用具・住宅改修研修会プログラム

日時:令和7年9月 22 日(月) 現地会場 11:00~16:00(受付 10:30~)

オンライン 13:00~16:00(受付 12:30~)

会場:いわて県民情報交流センター アイーナ 会議室 803

時 間	現地会場受講	オンライン受講	講 師 等
10:30~11:00	受 付		
11:00~11:05 (5分)	開 会 オリエンテーション		研修事務局
11:05~11:15 (10分)	事業説明 テーマ:「いわて介護現場サポートセン ターの活動について」		岩手県高齢者総合支援セン ター担当者等
11:15~12:00 (45分)	体験・介護テクノロジー体験、情報提供		
12:00~13:00	昼 食	12:30~ Zoom 受付開始	
13:00~14:00 (60分)	講義 テーマ:「福祉用具・住宅改修の知識とポイント」 ・福祉用具・住宅改修支援に役立つ ICF の基本的な理解 ・事例から学ぶ生活機能と住環境の適合		NPO 法人 とちぎノーマライゼーション 研究会 理事長 伊藤 勝規 氏
14:00~14:30 (30分)	演習・課題事例の確認		
14:30~16:00 (90分)	演習・テーマごとの検討・発表		
16:00	閉 会 受講証明書交付		研修事務局
【講師プロフィール】NPO 法人とちぎノーマライゼーション研究会 理事長 伊藤 勝規(いとう かつのり)氏 1980 年後半から福祉用具や住宅改修による支援に携わる。 ICF の考え方をベースに環境とのかかわりの中から障害をとらえる視点を基本とする。 「テクノエイド協会」「介護機器の安全利用に関する検討委員会」「リフトリーダーカリキュラム・テキスト改訂委 員会」など各種委員会等に参加する傍ら、ICF や住宅改修、福祉用具の安全な利用についてのセミナーを通し て、生活環境整備での支援の普及を目指している。 《主な著書》 「ICF の視点に基づく自立生活支援の福祉用具」(編著)2021 年 1 月:中央法規出版 「バリアフリー住宅読本[改訂新版]:必携 実例でわかる福祉住環境」2016 年 1 月:三和書籍 「まちかどノーマライゼーション」2007 年 12 月:フーガブックス 「手すりについて考える」(連載)日本工業出版 ほか			

※オンライン受講の方はアンケートの提出をもって受講確認とさせていただきますので、9月 30 日(火)までに送信
いただきますようよろしくお願いします。

(URL: <https://forms.gle/sEJsgKtzDekeeuWEA>)

オンライン受講者専用アンケート用 QR コード➡

